

3 月号

2012(平成24)年
3月30日発行

SCHOOL
JURIDICAL PERSON
OSAKA
SANGYO
UNIVERSITY

学園ニューズレター
[ネオス] No. 18

発行元：学校法人大阪産業大学
総合企画室 学園広報課
〒574-8530 大阪府大東市
中垣内3丁目1番1号
TEL：072-875-3001
<http://www.osaka-sandai.ac.jp>

「デザイン」の 面白さが見える

■特集 デザイン工学部誕生……02
デザインとは
問題を発見し解決にいたること。
実社会で役立つ、
問題解決能力を養おう！

■保存版 超便利MAP……09

■安全の安心ガイド……15

- 麻薬・覚醒剤の乱用をなくしましょう。
- いざというときの防災マニュアル

■スームアップこの人！……16

マラソンが教えてくれた「可能性は無限大」だと
大阪桐蔭中 浅谷翼先生
大阪桐蔭高 浦木道史先生・鈴江央先生

■チャリティーコンサート……17

東日本大震災被災地へ思い新た

デザインとは
問題を発見し解決にいたること。
実社会で役立つ、問題解決能力を養おう！

建築・環境デザイン学科
榊原和彦教授



2012年4月、関西初のデザイン工学部が誕生!

工学部に属していた「情報システム工学科」と「建築・環境デザイン学科」を軸に誕生した「デザイン工学部」。設立の目的と意義から、学び・先生方の特長までを、建築・環境デザイン学科の教授で学部長に就任される榊原和彦先生にうかがいました。「デザイン」というものの、奥深さと面白さが見えてくるはずです。

モノづくりを活性化させ、 エコにも貢献する!

——開設の経緯は?

本学の工学部はこれまでテクノロジー、つまり科学技術の全般を研究・教育対象にしてきました。テクノロジーは、機械や施設そのものを開発する技術「ハードテクノロジー」と、それを機能させるための情報・道具・空間などの開発・デザイン技術である「ソフトテクノロジー」に大別されますが、双方のより専門的な研究と高度な職業人を養成していく必要があると考え、ソフト研究を主とした新学部設立に至ったわけです。

——ソフトの研究の意義とは?

時代がソフトの進化を求めているという点の一つ。自動車を例にとれば、ハードである車体やエンジンを機能させるうえで、コン

ピュータをはじめとしたソフトの力は欠かせません。さらに、車内の快適性やカッコよさを求める声に応えられるのはソフトであり、デザインです。二つ目には日本のモノづくりの活性化。近年諸外国に押されぎみの日本の製品開発力、技術力にデザインの観点からアプローチすることで、「モノづくり立国」としての優位性を取り戻せるのではと考えています。環境保全、エコロジーが重要視される世の中の中動向も、開設と無関係ではありません。環境に負荷を与えない製品、施設、環境のデザイン研究も進めていきます。

デザインは、社会に存在する 問題の根本的な解決策!

——カリキュラム・科目の特長は?

なんといっても「フィールドプラクティス」



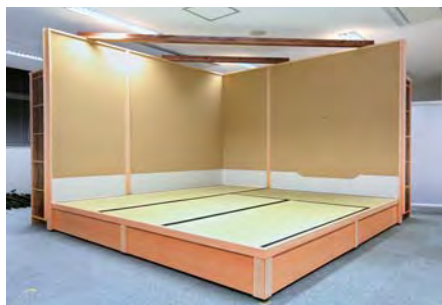
です。実社会のさまざまな問題を見出して、解決する能力を養うために取り入れた科目で、1回生に毎週まる一日を充て、企業や行政、美術館や博物館、福祉施設、商店街などへ出かけて行き、例えば「歩行者と自転車の良好な共存法」など、学生自ら「まち」に存在する問題を発見し、解決策を提案してもらいます。

——フィールドプラクティスの意義は？

人は社会に生きる以上、社会に貢献しなければなりません。それは社会で起こっている問題を解決するということですが、それ以前にまず問題を見つけることができればならない。問題意識を抱くことから、問題の発見へ、そして観察、調査、分析までを早い段階から主体的に行ってもらいたいと考え、1回生のカリキュラムに組み込みました。

——デザインはどのように関わる？

認識し、分析した問題に対する解を得るプロセスがデザインです。ただし、問題の表面だけを見ていたのでは良いデザイン解にはなりません。例えばある工場で部品をストックしておく倉庫が必要になった場合、単に場内の空きスペースに設置するような設計者ではダメ。「部品を使用するライン付近に置く」や「場内のレイアウト自体を見直した方が効率的では？」、さらには「場内ストックではなく、必要な時に必要な分だけ業者に運ばせて



は？」まで考えが及ばなければなりません。より広い視野の中で問題を捉え、長期的で根本的な解決策を提案することが重要。デザイン工学部での学びを通して、問題解決に向けた「総合的技術力＝デザイン力」を身につけてほしいと思います。

“夢中”を見つけたいなら、デザイン工学部へ！

——先生方の特長・魅力は？

多彩な分野から、その道に精通した先生方が集まっています。私が所属する建築・環境デザイン学科で言えば、建築分野、インテリアデザイン分野、まちづくり分野、景観に重きを置いた都市デザインの専門家もいますし、クラフトやプロダクトデザイン、絵画も学べます。特筆すべきは、学問研究者として歩んできた人間と、実社会で活躍してきた人間の両方が所属しているという点。学生は、概念も思想も、職業人の経験値も吸収できます。

そのほか国際的に活躍する先生もいて、海外の大学との交流・修学も推進しており、“多様な学び”ができます。

——受験生へのメッセージは？

「目標・夢中になれることがない」なんて思っている人は、ぜひデザイン工学部へ！社会にはさまざまな問題があるわけで、必ず自分に解決できる問題、解決したいと思う対象が現れるはず。仮に情報システム学科で学ぼうちに、都市や建築に興味があれば学科の枠を越えて学ぶこともできます。私たちが目指すのは、「新しい魅力ある学びの場の提供」。きっと“面白いもの”を見つけられると思います。

榎原 和彦 教授 Kazuhiko Sakakibara

1968年京都大学工学部建築学科卒業、1970年京都大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了。1987年に大阪産業大学工学部土木工学科教授、1990年に環境デザイン学科(現 建築・環境デザイン学科)教授に就任。研究分野は主に景観工学、都市環境デザイン。



大学院に

交通機械工学専攻

交通機械の中でも特に社会に密着している自動車工学と鉄道工学を2本柱とし、自然環境と調和した高度な自動車や鉄道の開発を通じて、また人々の福祉を念頭にいた自動車や鉄道の研究を通じて、豊かな社会とその持続的な発展に寄与できる高度で実践的な産業技術者を育成します。

2012年4月
新設



人と環境に優しい
次世代の自動車や
鉄道を開発する
技術者の育成を
目指します！

エネルギーの入手が困難な現代ですが、乗り物の本来の役割である、安全かつ快適で、速く目的地に人や物を運ぶ事を満たしたうえで、次世代の開発を進めることに意欲的な人、興味のある学生と一緒に研究をしていきたいですね。

大学院 交通機械工学専攻 龍谷正則教授

来春卒業予定者対象に 合同企業説明会を開催



2月7日と8日、大型合同企業説明会を学外の施設にて実施しました。学外での合同企業説明会は、大学として初めての試みであり、学生が参加するか正直不安もありましたが、2日間で合計1726人が参加し熱気あふれる有意義な説明会となりました。参加企業は本学学生の採用意欲の高い企業で、2日間で146社の企業に会社説明を行っていただきました。企業のアンケートでは「積極的で真面目な学生が多かつ

た」「たくさんの学生がブースに来られ、大産大生の就職に対する熱意を感じた」「会社のことを事前に調べ積極的に質問していた」といった意見をいただきました。

学内合同企業説明会は、12月まで実施しています。例年、就職内定者の4人に1人がこの説明会の参加企業から内定を受けています。ぜひ学内合同企業説明会に参加してください。



中堅、中小企業に 目を向けて

卒業生社長講演会



2月15日、本館1階多目的ホールにて本学卒業生のマツダ株式会社代表取締役社長、松田英成氏をお招きし講演会を開催しました。

松田社長は2010年3月に工学研究科アントレプレナー専攻を卒業されました。講演では、就職活動中の学生に対して「就職活動は厳しいかもしれないが、誰もが通る道、内定が受けられなくても決して諦めてはいけない。大手企業だけが会社ではなく、小さい会社にもすばらしい会社がたくさんあり、中堅・中小企業にも目を向けて活動してほしい。また、情報を待つのではなく、自分から行動して会社を探してほしい。努力を楽しんでほしい」と語り、熱いエールを送っていただきました。

参加学生からは「中小企業にも応募してみたいと思った」「社長の熱い思いが伝わった」といった感想が寄せられました。

インターンシップに参加しよう！

本学では3回生の夏季休暇期間中を利用し、企業(諸団体)へのインターンシップへの参加を勧めています。インターンシップとは、学生が一定期間中研修生として働き、社会に出る前に貴重な就業体験が行える制度です。参加した学生からは「自分が思っていた以上に社会は厳しかった」などの感想が寄せられています。この機会にインターンシップに参加し、就職活動前の準備を行いましょう！



2011年度実績 実習修了生:122人 受入企業:93社

参加学生の感想

会社(職場)はコミュニケーションが大事だということが改めてわかった。

営業の仕事内容がどのようなものか知ることができた。また、会社の雰囲気も味わえた。

もし参加していなければ、入社1年目で困る事ばかりだった。参加して本当に良かった。

自分が思っている以上に社会の厳しさや辛さを学べた。

2011年度 主な就職先一覧

文系

- 西日本旅客鉄道
- 近畿日本鉄道
- 大和ハウス工業
- 積水ハウス
- パナソニック
- りそな銀行
- 住友金属工業
- エイチ・アイ・エス
- 総合警備保障
- 大鵬薬品工業
- 日本通運
- 法務省
- 防衛省
- 大阪府庁
- 大阪府警察
- 兵庫県警察
- 和歌山市役所
- 尼崎市消防局
- ほか

理系

- スズキ
- ヤンマー
- 西日本旅客鉄道
- 近畿日本鉄道
- 日亜化学工業
- アイシン精機
- NTTファシリティーズ
- 大和ハウス工業
- 間組
- シンフォニアテクノロジー
- エクセディ
- 防衛省
- 三重県庁
- 大阪府警察
- 兵庫県警察
- 奈良市役所
- ほか



キャリアアドバイザー 松^{みちよ}下^よ教代

昨年10月より、キャリアセンターで勤務するようになり、半年で約250件の個別面談や模擬面接を実施しました。支援を通じて感じることは、コミュニケーション能力の1つである「伝える力」の大切さです。

採用担当をしていた頃は、会社説明会などを含めて、年間約2000～3000名の学生と接していました。新卒採用で重視していたことは、「コミュニケーション能力」。例えば、「ものを両手で受け渡しできるか?」「相手を見て笑顔で挨拶できるか?」といったことも評価の対象でした。

選考内容は、グループワークや課題レポート、個人面接にプレゼンなど、多面的にコミュニケーション能力を見ていく内容でした。選考を行っている中で、キ

ラリと光る学生に共通していることは、「伝える力」を持っていることだと思っています。伝えるテクニックではなく、伝える熱意を持っている学生です。

就職活動をされる学生の皆さんが、「伝える力」を発揮できるようサポートをしていきたいと考えています。キャリアセンターへぜひお越しください。

……………
昨年秋まで6年半、紳士服業界の企業で新卒採用担当を務める。働きながら、キャリアコンサルタント及びキャリアカウンセラーの資格を取得。「採用する側」から「支援する側」になることを目指し、昨年10月より本学キャリアセンターで勤務。(毎週火曜日～金曜日の9:00～16:00)

趣味は剣道(5段)。現在週1～2回地元の剣道愛好家と剣を交えている。

キャリアカウンセラーによる就職支援実施

今年度もジョブカフェや企業での相談、大学でのキャリア科目を担当されている経験豊富なキャリアカウンセラーによる就職相談を実施します。エントリーシートの書き方や面接試験等、1人で悩まないで、この機会にぜひ相談してください。

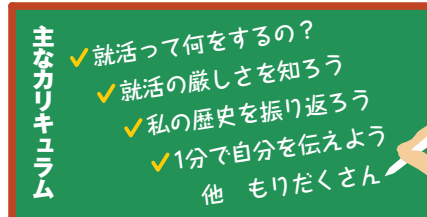
- 相談時間 9時30分から17時00分 ※平日忙しい人は、日曜日をご利用ください。
- 場所 キャリアセンター内 ●対象 2013年3月卒業予定者
- 予約 キャリアセンターで予約してください。電話：072-875-1670(学生専用)でも受け付けます。
- 備考 就職活動中の人へキャリアカウンセラーから進路状況について電話させていただきます。

●スケジュール・前期

月	相談日(平日)	相談日(休日)
4月	10・11・12・16・17・18・19・23・24・25・26・27	15・22・29
5月	7・8・9・10・14・15・16・17・21・22・23・24・28・29・30・31	13・20・27
6月	4・5・6・7・11・12・13・14・18・19・20・21・25・26・27・28	3・10・17・24
7月	2・3・4・5・9・10・11・12・17・18・19・23・24・25・26・30	1・8・15・16・22・29

就職活動準備特別講座のご案内

2012年度も4月から就職活動準備特別講座を実施します。3回生を主としていますが、全学年参加可能です。早い段階から就職に対しての意識づけを行い、就職活動に向けての早期準備を行ってください。講座は前期14週、後期14週の合計28週です(毎週火曜日5限)。



日程と講座内容

開催日	講座番号	タイトルと内容
4月17日	①	就活、事始め ～就活成功のルールを教えます～
4月24日	②	会話力の腕試しをしてみよう ～伝わる言葉、伝わらない言葉を教えます～
5月1日	③	面接の腕試しをしてみよう ～あなたの話はどれだけ伝わりますか?～
5月8日	④	人事は「あなた」を知りたい① ～森ゼミ式自己分析法を教えます～
5月15日	⑤	人事は「あなた」を知りたい② ～自分自身を分析・理解する方法を教えます～
5月22日	⑥	人事は「あなた」を知りたい③ ～自分の当たり前、を他人の特別に～
5月29日	⑦	覚えてもらえる自己PRを作ってみよう ～プロセスに個性がみつかる～
6月5日	⑧	履歴書を、会いたくなるように書いてみよう ～読まれると思ったら大間違い?～
6月12日	⑨	履歴書を完成させよう ～早い時期での完成は、成功への第一歩～
6月19日	⑩	エントリーシートのいろはを知ろう ～どんなテーマでも〇〇〇〇～
6月26日	⑪	グループディスカッションのルールを知ろう ～知らないとならなく「あの手法」～
7月3日	⑫	世の中の仕事を知らう ～まずは業界研究、仕事の広さと深さを理解する～
7月10日	⑬	やりたい仕事について考えてみよう ～迷いから脱却、自分の可能性を広げる～
7月17日	⑭	志望動機を魅力的に作ってみよう ～あなたにしか書けない志望動機を知る～

※定員になり次第締め切り

大産大

燃料電池車など3台出展

第7回大阪モーターショー

第7回大阪モーターショーが、インテックス大阪(大阪市住之江区)で1月20日から23日までの4日間開催され、総来場者は前回を大きく上回る30万7860人だった。

今回で5回目の参加となる大阪産業大学は燃料電池車「OSU-T4」、乾電池を動力源とする「EVOLTA RACER」、工学部機械工学科4回生でレーサーの三浦愛さんが乗るフォーミュラカー「スーパーF」の3台の車両を出展した。本学ブースは多くの取材を受けるなどひと際注目を集めていた。



プロジェクトリーダー／
工学部機械工学科3回生 西峯弘泰さん
来場者の方へ車輛の説明をしながら、「自分たちは大きなことを成し遂げた」という思いがこみ上げてきました。協力していただいた全ての方にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

工学部機械工学科4回生 三浦愛さん
大産大のブースにたくさんの方が来られてビックリしました。大産大や私が所属するエクセディを知ってもらえてよかったです。



1月13日、大阪産業大学が開発した燃料電池自動車(OSU-T4)が、ナンバープレートを取得し公道走行に成功したことが高く評価され、「文部科学大臣への表敬訪問」及び「文部科学省との共催による企画イベント」が実施された。

本山美彦学長、山田修教授、燃料電池ビークルプロジェクトの学生らが中川文部科学大臣(当時)を表敬訪問し、開発に至る経緯を説明した。中川大臣から、研究に対してたくさんのねぎらいの言葉をもらい学生達は感極まっていた。



OSU-T4に乗車する中川大臣

大産大

燃料電池車に文科相試乗 研究に高い評価

大産大

代表チーム対抗戦で優勝 Osaka女子テニス



横山菜里選手のコメント
一つひとつ勝つことを意識して試合に臨んだことが優勝につながりました。

高校から大学、社会人が団体戦で競う「第2回 Osaka 女子テニス代表チーム対抗戦」(全16チーム)が1月29日、鶴見緑地庭球場で開かれ、本学女子硬式庭球部選抜チームが優勝した。

出場メンバーリスト

シングルス: 柳瀬洋子(流通学科3回)

ダブルス: 鈴木麻友・横山菜里(文化コミュニケーション学科2回)

ダブルス: 岡本佳奈・斉藤絢(スポーツ健康学科1回)

松井知事との記念撮影

クリスマスボウル優勝 大阪府知事を表敬訪問

大産大
附属高校

昨年12月23日に行われた第42回全国高等学校アメリカンフットボール選手権大会決勝戦(クリスマスボウル)で早稲田大学高等学院と引き分け両校優勝に輝いた大産大高アメリカンフットボール部(今田悟顧問・山崎隆夫監督)の選手6人らが2月7日、平岡伸一郎校長とともに大阪市中央区の大阪府庁で松井一郎知事を表敬訪問した。松井知事との初対面に緊張していた選手らは、祝福の言葉をかけられると緊張がほぐれ、次第に笑顔に。元気いっぱいに優勝を報告した。



来場者300人 プロジェクト共育2011成果発表会 学生と交流

大産大



3月3日、「プロジェクト共育2011成果発表会」が本学多目的ホールで行われ、約300人が来場した。

各プロジェクト10分という限られた時間内での発表であったが、動画を使って発表を行うプロジェクトもあり、映像を通して学生たちの活動の様子が生き生きと伝わってきた。また、発表の合間には来場者が各ブースを見学できるようになっており、学生たちと交流を深めた。

来場者の感想

大学と社会が触れ合う機会。素晴らしいのでぜひ継続してください。(企業関係)

とてもわかりやすく発表していただき大変勉強になりました。大阪産業大学がどのようなことをしているのかよくわかったので大変良かったです。(高校生)

素晴らしい学生達の発表と日々の努力に感動いたしました。大阪産業大学が大東市に存在することは市民の誇りです。(近隣住民)

高校と違い大学のモノづくりのスケールの大きさに驚いた。計画、行動、結果のどれを見ても今の自分から見てスゴイと言えない。(高校生)



ロボットプロジェクトが 独自企画を開催

大産大

第2回大産大ロボットバトル



ロボットプロジェクトの独自企画である、二足歩行ロボットの格闘技大会「第2回大産大ロボットバトル」が2月18日、本学で開かれた。

今回は第3回JSRC全国大会への選抜大会(優勝者と準優勝者が出場資格獲得)となったことから、近畿一円から14チームも参加。出場台数は30台を超えた。プロジェクト学生も、司会や審判を担当し、大会を盛り上げた。



2月19日に大阪高校新人サッカー大会決勝が堺市立ナショナルトレーニングセンターで行われ、大阪桐蔭高校男女サッカー部がともに優勝した。近大附属との対戦となった男子決勝は、桐蔭が前半に1点を先制、後半に追加点を加えて突き放し、3-0と快勝した。大商学園との対戦となった女子決勝は、両者一步も譲らず0-0のままPK戦へ。5-4という接戦の末に桐蔭が勝利した。男子の優勝は4年ぶり3度目、女子は2年ぶり3度目。

大阪高校新人サッカーで アベック優勝

大阪桐蔭 高校



男子サッカー部



女子サッカー部

響け! 復興のハーモニー 高校吹奏楽部定期演奏会

大阪桐蔭 高校



全日本吹奏楽コンクール3年連続金賞・全日本マーチングコンテスト特別演奏を果たした桐蔭高校吹奏楽部の第7回定期演奏会が2月20日と21日、ザ・シンフォニーホール(大阪市北区)で開催された。今回の定期演奏会には、昨年3月11日に発生した東日本大震災で被災された地域の方々への復興の願いが込められており、普段よりも厳粛な雰囲気の中、生徒たちの奏でる情感溢れる音色に会場は感動の渦に包まれていた。

演奏曲目

第1部

- 歌劇「アイダ」より 凱旋行進曲(合唱付)
- 楽劇「ワルキューレ」より
- バレエ音楽「ダフニスとクロエ」第2組曲より

第2部

- 「スパイ・ムービー」セレクション
- 「ライオンキング」ハイライト
- 「NHK大河ドラマ」より他



大産大

2028人 旅立ち晴れやか

平成23年度 学位授与・卒業式

平成23年度の大阪産業大学大学院(第23回)、大阪産業大学(第44回)および同短期大学部(第45回)学位授与式・卒業式が、3月19日、午前10時から総合体育館で厳かに執り行われ、大学院各専攻99人、大学各学部1806人、短期大学部123人の合計2028人に卒業証書と学位記が授与された。

原田教務部長の学事報告で式は開け、今回で開学以来の修了・卒業生総数が8万1982人(大学院1987人、大学6万7514人、短期大学部1万2481人)に達したことなどが報告された。次いで各研究科・学部総代に学位記と卒業証書、また学内外からの各種賞状や表彰状が授与された。

本山美彦学長は式辞で「ご卒業おめでとうございます。2011年は日本にとって、それこそ未曾有の危機の年でした。大地震、大津波、原発事故、豪雨。営々と築いてきた田畑、家屋のみならず、非常に多くの人命が一瞬のうちに失われてしまいました。地球上の他の地域も多かれ少なかれ苦難はあるものですが、とくに日本は、昔から自然災害との戦いが苛酷な地域でしたし、いまもそうです。しかし

逆に言えば、災害との戦いに苦闘してきた我が先人たち、そして現在、戦いの真っ最中にある被災者の人々の力強さを、私たち自身の人生の糧として、私たちも生きてゆきましょう」と述べたあと、三陸海岸の大津波と戦った人たちの強さに触れ、最後に「生きるということは、天を仰いで前に向かって歩むことです。この私の思いを皆さまの出発にあたって贈ります。くじけずにしっかりと生きてください。最後に、この青年たちを育ててになったご父兄、地域の方々、そして大学関係者に心より感謝します」と卒業生たちの門出を祝った。

その後祝電披露、修了生・卒業生代表の濱家綾加さん(人間環境学部スポーツ健康学科)の答辞があり、大学吹奏楽部の演奏とともに校歌と蛍の光を斉唱して閉式となった。

アイゼンマン氏が講演

大産大

デザイン工学部設立記念イベント



2012年4月より、工学部建築・環境デザイン学科は、工学部情報システム工学科と共に、デザイン工学部を設立する。設立を記念し3月16日、大阪市北区の大阪市中央公会堂でレクチャー・シンポジウムを開催した。脱構築主義の建築家でイェール大学終身教授のピーター・アイゼンマン氏による基調講演の後、ハーバード大学教授のサンフォード・クインター氏、デザイン誌編集長のシンシア・デイビッドソン氏、ロボット研究者の玉井博文氏、本学教授の山口隆氏の4人を加えてシンポジウムが行われた。大阪産業大学の学生の他、建築関係者や学生、一般の方々、約600人が会場を埋め尽くした。

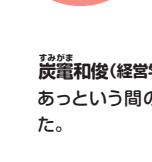
アイゼンマン氏は講演で「プロジェクト〈Project〉とプラクティス〈Practice〉」について「作品に対してプロジェクトは定義付けを行い、実践することがプラクティスである」と述べた。引き続いてのシンポジウムでは、「建築とは何か」という視点から、大学の学科制度と建築についてディスカッションが行われた。また、東日本大震災について意見を求められたアイゼンマン氏は「改めて自然の強さを実感した」と話していた。



杉山 昌穂(経営学部経営学科)
プロジェクト活動でのレポート
作成の苦労も今となっては良い思い出です。



朴アルム(経営学部経営学科)
日本に来てからは生活の苦労
もありましたが、そうしたものを
乗り越えて卒業できたので
本当にうれしいです。



炭電和俊(経営学部経営学科)
あっという間の4年間でした。



具瑠真(工学部情報システム工学科)
卒業できてほっとしています。4月からは日本で社会人として頑張りたいです。



左:増井すみれ(経営学部経営学科)
学祭実行委員をやっていました。活動はとても
楽しいので、ぜひチャレンジしてみてくださいね。



中央:高倉直也(工学部電子情報通信工学科)
卒業しても研究室へ遊びにいきます。

右:濱田エリカ(経営学部経営学科)
学祭実行委員のメンバーでした。個性が強くて
面白い多くの友人と出会えて最高でした。

右:井上太貴(工学部電子情報通信工学科)
入江先生に出会えたことが僕の宝物です。

ダメ。 ゼンタイ。



財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター

大学生が大麻の不法栽培や所持などにより逮捕される事件が相次いでおります。大麻などの薬物乱用は、決してカッコいいものではなく、心や体をぼろぼろにし、愛する者すべてを不幸にします。

たった一度であっても、逮捕という重大な結果が待っていることを十分認識してください。

良識ある本学学生として、仲間から誘われても、毅然として「ダメ。」

麻薬・覚醒剤の乱用をなくしましょう。

ゼンタイ」と断りましょう。ひとりで悩まずに学生生活課へ相談してください。

麻薬・覚醒剤等の規則に関しては麻薬及び向精神薬取締法、大麻取締法、あへん法、覚せい剤取締法があり、麻薬や大麻、覚醒剤などを輸入したり、製造したり、あるいは有償・無償を問わず他人に渡したり、他人から受け取ったり、所持したり、使用したりすると厳しく罰せられます。

いざというときの

防災マニュアル

①防災センター(24時間対応)

本館地下1階 内線 2102

②第1避難場所

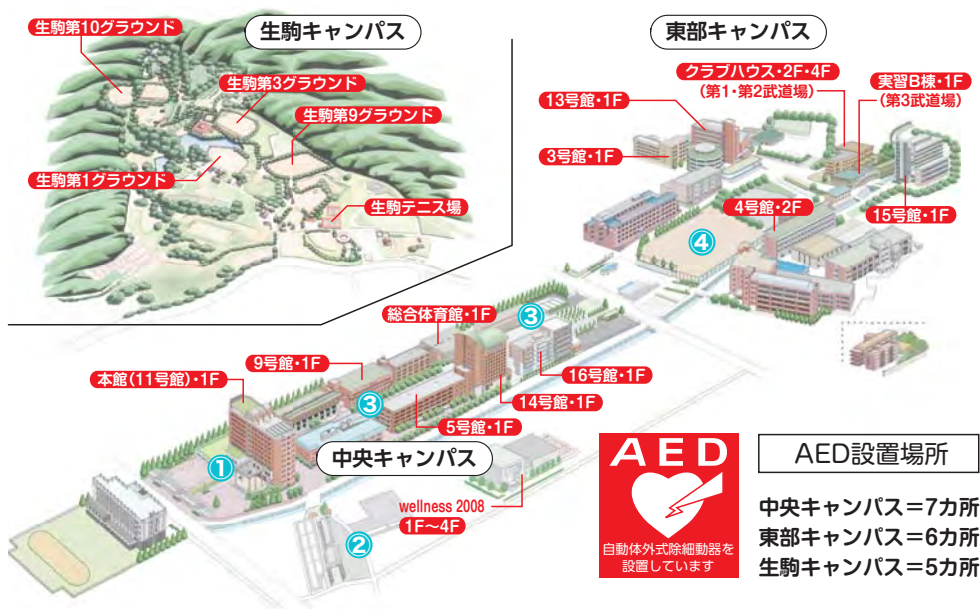
カナリヤ駐輪場／第1・第2田中駐車場

③第2避難場所

中央パティオ・校友の杜

④第3避難場所

第1グラウンド・駐車場



AED設置場所

中央キャンパス=7カ所
東部キャンパス=6カ所
生駒キャンパス=5カ所

①まず身の安全を確保!

落ち着いて机の下などに隠れて、揺れが収まるのを待とう。



②電源スイッチを切り、ガス栓を閉じよう!

避難時は電気のブレーカーを落とし、ガスの元栓を閉じるなどして火元の確認をしよう。

③脱出口を確保!

地震によって扉が開かなくなることもあり、素早く窓等を開けて非常脱出口を確保しておこう。



地震発生時の 行動マニュアル



④避難は職員の指示に従い、慌てず

落ち着いて行動! (防災センターと連携) 避難指示を聞き、慌てず落ち着いて「おすな・かけるな・もどるな」の行動を守ろう。

⑤負傷者の救助!

負傷者は最優先に担架を使用するか、背負うなどして救出しよう。(状況により119番通報)



⑥初期消火!

小さな火事でも、周囲に「火事だー」と大声で知らせるとともに消火に努めよう。



マラソンが教えてくれた

「可能性は無限大」だと

大阪桐蔭中学校・高等学校の教員によるマラソンチーム「アリマジロ」の3選手が、マラソンの楽しさや、生徒に伝えたいことを語りました。

続けていけば、結果が応えてくれる

大阪桐蔭中学校社会科担当

浅谷翼 先生

マラソンを始めたのは1年半ほど前。当初の目的は運動不足解消でした。でも、練習するうちに記録が伸びて楽しくなって。フルマラソンデビューとなった昨年11月の福知山マラソンでは、目標を大幅に上回るタイムでゴールできました。マラソンから学んだこととして生徒には、諦めない気持ちを伝えたいですね。走っていれば、必ず辛くなる場面がやってきます。これは勉強も人生も同じだと思うんです。でも途中で逃げ出さず続けていけば、必ず結果が応えてくれるはず。目標を定め、邁進する気力と心意気を見せていきたいですね。

■マラソン歴：1年半 ■記録：福知山マラソン3時間39分／淀川市民マラソン(ハーフ)1時間44分



“夢中”を見つめるためにできること

大阪桐蔭高等学校英語科担当

浦木道史 先生

生徒の中には私がマラソンをやっていることを信じられない子もいるようで、「先生、完走できるの？」なんて言われています(笑)。でも、生徒たちにわかってほしいのは、私がマラソンを走れるということではなくて、夢中になれるものを見つけたという事実です。私よりずっと若い生徒たちには、もっといろんな未知の可能性がある。限界があると簡単に決めつけしないで、勉強でもスポーツでもいろんなことに挑戦して、夢中になれるものを見つけたいですね。そのために私たち教師はより多くの情報を彼らに与え、可能性を引き出すことが大切だと思っています。

■マラソン歴：1年 ■記録：福知山マラソン4時間55分／淀川市民マラソン(ハーフ)2時間30分



失敗を分析し

成功に導ける教師を目指して

大阪桐蔭高等学校数学科担当

鈴江央 先生

マラソンは私に、失敗から学ぶことの大切さを教えてくれます。2年前、初めて参加したフルマラソンでペース配分をまったく考えずに、好き勝手に走ったんです。結果バテてしまい、記録を残すどころか、途中でリタイア。情けなかったですね。しかし、失敗から奮起して事前準備と忍耐をテーマに臨んだ次の大会では完走することができました。大事なのは、失敗をしても構わない、でもなぜ失敗をしたのか、原因は？ 改善箇所は？

方法は？ と失敗を分析し、次に活かすということ。これは教育も同じ。私は生徒の失敗を受け入れ、成功に導けるような教師を目指します。

■マラソン歴：3年 ■記録：福知山マラソン4時間53分／淀川市民マラソン(ハーフ)2時間9分



本学主催
チャリティー
コンサート

東日本大震災被災地へ 思い新た



3月11日、大東市立総合文化センター「サーティホール」にて、本学主催のチャリティーコンサートが実施された。

本山美彦学長は開会のあいさつで、「音楽は人類が作り出した最も偉大なものであり、人の心を打つものです。去年の今日を忘れてはならないし、忘れないことが被災地を励ますことになります」と話した。大阪桐蔭高校吹奏楽部の演奏は、被災地に向けた思いが込め

られ、被災地復興に向けた歌を来場者全員で歌う場面もあった。東日本大震災が発生した午後2時46分には黙祷。被災地を思う参加者の気持ちに満ちたイベントだった。



技術磨き 感動伝えたい

キャプテン
トランペット担当
上館結さん(2年Ⅲ類1組)



被災地で生活されている方々のことを考えると、当たり前のように勉強ができてクラブ活動ができる自分たちの生活はどんなに恵まれたものかと思いました。コンサートの演奏中にも被災地で生活されている方々のことを考えると、思わず胸がつまってしまいました。これから被災地の方々にも感動を伝えることができるように演奏の技術を磨きたいです。

協力し 成し遂げられる

副キャプテン
クラリネット担当
谷川明音さん(2年Ⅲ類1組)



被災地における被害の現状をテレビを通して見るたびに、東日本大震災の恐ろしさを感じました。今回は離れている被災地におられる方々にも自分たちの思いが伝わることを願っています。私たちの演奏のようにみんなが手をつないで協力しあえば、ひとつのことを成し遂げることができるということを伝えたいです。

私は2月24～26日の3日間、ボランティア活動に参加させていただきました。私自身、3回目の被災地でした。今回は、石巻市にある統廃合が決まっている谷川小学校で作業をさせていただきました。

最初に感じたことは「本当にこんなところまで津波がきたのか」ということです。小学校は海よりずっと高いところにありました。私は崖から海を見ていましたが、その崖の上に体育館があったらしく、それが跡形もなくなっていたため、本当に驚きましたし、ショックでした。

幸いこの児童は無事でした。しかし作業を始めると、3月11日から止まったままの時計や児童の道具箱、教科書、黒板など、学校生活そのものの品々がめちゃくちゃになっていました。それをみんなで丁寧に一つひとつ拾いました。



宮城県石巻市の復興支援
ボランティア活動に参加して
人間環境学部
スポーツ健康学科4年生
齋藤信也さん



作業は夕方までの予定でしたが、悪天候のため昼までとなり、少し複雑な気持ちでした。しかし、ボランティアの方々の「最後まできれいにしよう」という姿勢には学ぶことがたくさんありました。

正直、文章では表せない、言葉にはできない思いが、被災地にはありました。たくさんの人の命、たくさんの家、生活を奪った地震や津波は本当に憎いですが、被災地では、日本人が忘れかけていた「人と人の繋がり」や「温かみ」を感じることができました。私は被災していないので軽々しい発言はできませんが、上を向いて、前に進むしかないとします。

今は、被災地にボランティアに行かせていただいたことを自己満足で終わらせず、自分の生き方に活かしていくことが大切だと思っています。ありがとうございました。

災害義援金について

昨年3月11日発生した東日本大震災から1年が経ちましたが、今なお震災の被害に苦しんでおられる方々がいらっしゃいます。被災地が広範囲で、長期的な支援を必要とすることから、広く関係者の皆様に義援金のご支援をお寄せいただいております。今後も皆様お一人お一人のご支援をよろしくお願いいたします。義援金についての詳細は、次の各機関窓口までお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

- 大阪産業大学 事務部庶務課
TEL 072(875)3001
- 大阪産業大学附属高等学校・中学校 事務室
TEL 06(6939)1491
- 大阪桐蔭高等学校・中学校 事務室
TEL 072(870)1001

大産大附属中学・高等学校



思い出を胸に 645人巣立つ 第64回高等学校卒業式



高校の平成23年度卒業証書授与式が、1月28日に同校体育館で行われた。平岡伸一郎校長は「個人の尊厳や個人の尊重が叫ばれる現代ではありますが、『1・17』と『3・11』の二つの震災は、『個』ではなく『公(こう・おおやけ)』の重要性・必要性を教えてくれていると思います。『頑張ろう日本』『一つになろう日本』と叫ばれ、『絆』と言う言葉が多用される中で、四季折々に美しい日本に暮らす一人一人が、その日本の復興のために、頑張らなければいけません」と、はなむけの言葉を贈った。その後、卒業生代表の東口剛士さん(普通科スポーツコース)が答辞を述べた。

77人旅立つ ——第9期生 中学校卒業式

中学校の平成23年度卒業証書授与式が3月17日に太閤園(大阪市都島区)で行われ、第9期生77人が旅立った。



平岡伸一郎校長の式辞に続いて来賓紹介、祝電披露、在校生代表の高木茉衣さんによる送辞。卒業生代表の大橋宙也さんは答辞のなかで東日本大震災に触れ、「今なお多くの方々が苦しんでおられます。僕たちと同じ中学生が、一緒に過ごした仲間たちとともに母校で卒業式を迎えることができないことを考えると、僕たちは本当に幸せだと思います。毎日何気なく生活していることが、実はとてもありがたいことなのだと改めて実感しました。そのことを決して忘れず、感謝の気持ちを持って毎日を送っていききたいと思います」と述べた。そのあと、保護者代表の天下修子さんからの謝辞があり閉式となった。

表彰状並びに賞状受領者

表彰状	精励賞	9人
・大阪府知事賞 逢坂理歩	皆勤賞	12人
・日本私立中学高等学校連合会賞 阪本有佳理	生徒会功労賞	2人
・大阪府私立中学校高等学校連合会賞 大橋宙也	部活動功労賞	39人

内田選手、全豪オープンで8強 全豪オープンジュニア部門

1月にオーストラリアのメルボルンで行われたテニスの全豪オープンジュニア部門で、高校2年生、内田海智選手(写真前列右)が準々決勝に進出。チェコの選手に敗れたが、ベスト8の好成績を収めた。



みんな一生懸命 2年生58人スキー研修

中学2年生58名が、1月25日から27日まで飛騨流葉スキー場にスキー研修旅行へ行った。

1日目は、午前8時に学校を出発し、午後1時頃に現地に到着した。各部屋に荷物を置いた後、昼食をとり、いよいよ研修が始まった。技能別に各班に分かれた生徒たちは寒い中インストラクターの先生たちに連れられ、ゲレンデへ出発した。初めて滑る生徒にとっては、スキーを着けることさえ大変なようだった。夜は食事をとってから、各部屋の班ごとに分かれ学習をした。窓から見える景色は白銀の世界だったが、みんな一生懸命取り組んだ。2日目は、研修が午前・午後と続いた。夜にはスキー学校の校長先生から楽しい講話を聞くことができた。このように続いた3日間は、生徒たちにとって、本当に有意義な研修旅行だったようだ。





新たなステージへ挑戦 第24回高等学校卒業式

高校の平成23年度(第24回)27期生の卒業式が1月21日、大学総合体育館で挙行された。森山信一校長は式辞の冒頭で戦後に日本の復興に大きく貢献した白洲次郎を取り上げ、その清潔感溢れる強靱な精神と毅然たる行動には卒業生諸君も大いに学ぶべきところがあると述べた。そして最後に、「卒業は新たなステージの始まりでもあります。常に若々しい心を持ち続け、臆せず、挑戦していくことが大切です。諸君が自身の生活基盤を固めると共に、さらに知性を磨き、よりよい社会の実現に向けて、公の心を示す生き方を貫くことを願っています」と締めくくった。

この後、卒業生代表の橋本直樹さ

ん(3年A4組)が答辞を読み上げ、吹奏楽部の演奏に合わせて「仰げば尊し」、「蛍の光」を斉唱し閉式となった。

第15期生 卒業を祝う会

中学校卒業式

3月23日、シェラトン都ホテル大阪で中学第15期生の卒業を祝う会が開かれた。卒業生216名(男子124名 女子92名)を代表して鈴木浩貴さん(ES3)が決意表明を行った。

表彰状受領者

大阪府知事賞 竹中 柚(ES2)
日本私立中学高等学校連合会賞
坂野暢昭(ES1)
大阪私立中学校高等学校連合会賞
長野由季(ES1)



田中選手

J1川崎フロンターレ入団決定

サッカー部のエースFW、田中淳一選手(3年Ⅲ類)の川崎フロンターレへの入団が決まり、昨年11月18日に契約を交わした。田中選手は左足が武器のストライカーで、切れ味鋭いドリブルとシュートが強み。昨夏の北東北インターハイは3得点をマークする活躍で、ベスト8進出の原動力となった。

プロの世界へ飛躍

阪神タイガースが 西田選手を3位指名

高校の西田直斗選手(3年Ⅲ類)が、昨年10月27日のプロ野球ドラフト会議で阪神タイガースから3位指名を受けた。西田選手は柔軟なバットコントロールで広角に打ち分ける左の好打者で、思い切りの良いバッティングが持ち味。高校通算24本塁打を記録した。



「歴史って面白い」 日置英剛氏講演会

2月16日、中学1、2年生を対象に「歴史って面白い 自分を知る、自分のおかれた位置を知る。客観的な自分の立場を知る。」と題した講演会が行われた。演者の歴史家、日置英剛氏は、生徒たちに分かりやすく身近な例を挙げて話を展開していた。生徒たちもユーモア溢れる講演を熱心に聴いていた。

日置英剛氏略歴

1935年(昭和10年)1月16日、鎌倉円覚寺黄梅院に生まれる。
1958年、東京教育大学(現・筑波大学)文学部卒業。

講演を聴いて

●村田裕太朗さん(2年 ES1組)

この講演会で漢字の成り立ちを通して歴史の知らなかったことをたくさん知ることができました。

●坂田久尚さん(2年 ES2組)

この講演会で自分たちが当たり前だと思っていたことに、歴史がたくさん詰まっていることに気がつくことができました。

●下村真奈さん(2年 ES3組)

一つの言葉でたくさんのことを連想でき、自分の置かれた位置を知り、客観的な自分の立場を知ることができました。

●芳中知明さん(2年 ES3組)

私は今までの歴史があまり好きではありませんでしたが、日置先生のお話を通じて歴史のおもしろさを感じました。

クイズで楽しく学ぶ 福井栄一さん講演会



著書をプレゼントされた森島さん(右)

2月7日、上方文化評論家の福井栄一さんが「ことわざを楽しもう」と題して高校1、2年生対象に講演会を行った。生徒たちは福井さんのお話に熱心に耳を傾けながら、用意されたことわざクイズに挑戦。福井さんの解説はユーモアたっぷりとても楽しく、生徒たちは笑い声をあげながら聴き入っていた。

最も正答率の高かった森島崇矢さん(1年Ⅰ類)は福井さんから著書をプレゼントされた。

クラブ活動の記録

大阪産業大学

体育系クラブ

■柔道部

○講道館杯全日本柔道体重別選手権(11/12〜13千葉ポートアリーナ)個人男子60kg級ベスト8：柴田大地(人間環境4回)○大阪学生柔道体重別選手権(12/4吹田市武道館)個人男子60kg級3位：木下貴充(経済3回)、73kg級3位：山本悠介(経済2回)、90kg級3位：立花将志(スポーツ3回)、100kg級3位：北村和也(経営2回)

■空手道部

○第3回関西学生空手道トーナメント(9/11近畿大学記念体育館)シニアクラス個人組手ベスト8：田代峻(経済1回)

■サイクリング部

○第25回四車連対抗自転車競技大会(11/20関西サイクルスポーツセンター)ポイントレース3位、ケイリン3位、チーム・パーシュート2位：岩指翔太(スポーツ1回)

■テコンドー部

○第5回全日本学生テコンドー選手権(12/4駒沢オリンピック公園)男子-80kg級優勝：江畑秀範(スポーツ1回)、女子-62kg級-67kg級合同3位：西本秀佳(建築環境1回)○第5回全日本テコンドー選手権(2/25〜26駒沢オリンピック公園)男子-80kg級優勝：江畑秀範(スポーツ1回)

■女子硬式庭球部

○第13回兵庫県知事杯アオノ正月オープンテニストーナメント大会(1/10〜14青野運動公園クラブ)女子シングルスベスト8：山口藍(スポーツ3回)・切本有紀(経済1回)○第2回Osaka女子テニス代表チーム対抗戦(1/29鶴見緑地テニスコート)女子団体戦優勝○REXシーサイドオープンテニス大会2月度(2/7〜11シーサイドテニスガーデン舞洲)女子ダブルス準優勝：鈴木麻友(文コミ2回)・横山菜里(文コミ2回)組

■男子バスケットボール部

○関西リーグ戦(9/4〜10/23各大学体育館ほか)2部2位(10勝4敗)76-54.65-81関外大、108-52.78-62龍谷大、67-82.69-61甲南大、83-79.80-71流科大、67-64.75-61大体大、67-61.69-60大経大、53-90.61-84大院大 ※1部昇格決定

文化会クラブ

■内燃機関研究部

○HONDAエコノパワー燃費競技全国大会出場(10/8〜9鈴鹿サーキット)

■吹奏楽部

○第3回管打楽器コンテスト(10/9関西外国語大学)金賞○第38回大阪府アンサンブルコンテスト(12/25堺市民会館)銀賞

今後の試合日程

団体名	大会名	日程	場所
チアリーディングチーム	関西選手権大会	6/17	大阪府立体育会館
アーチェリー部	関西学生アーチェリーリーグ	4/1〜5/12	各大学レンジ
アメリカンフットボール部	西日本学生アメリカンフットボール大会	5/20・6/17・23	EXPO FLASH FIELD
空手道部	西日本大学空手道選手権大会	5/中〜下旬	未定
剣道部	西日本学生剣道選手権大会	6/26〜6/27	福岡市民体育館
男子硬式庭球部	関西学生春季テニストーナメント	予選：4/28〜5/8 本戦：5/29〜6/4	予選：各大学テニスコート 本戦：鞆テニスセンター
女子硬式庭球部	関西学生チャレンジテニストーナメント	予選：6/9〜14 本戦：6/23〜29	予選：各大学テニスコート 本戦：各大学テニスコート
硬式野球部	阪神大学野球春季リーグ	4/1〜5/22	万博記念公園球技場 他
ゴルフ部	関西学生女子春季1部学校対抗戦	5/15〜16	城陽カントリークラブ
	関西学生男子春季1部学校対抗戦	6/11〜12	宝塚ゴルフ倶楽部
	関西学生春季新人戦	6/18	大阪ゴルフクラブ
バレーボール部	関西大学バレーボール連盟春季リーグ	4/8〜6/3	各大学体育館

プロキックボクサー中嶋浩二さん、公式戦勝利 HEAT21

プロキックボクサー中嶋浩二さん(スポーツ健康学科1回生 リングネーム：中嶋平八)が、3月18日にZEPP NAGOYAで開催された「HEAT21」に出場し、判定で勝利しました。

◆HEATキックルール ヒジあり -57.5kg
ワンマッチ 3分×3R 延長3分×1R

× チャオ志村(志村道場) VS ○ 中嶋平八(NJKF 誠至会)
※元ルビニスタジアムフライ級王者 ※NJKFフェザー級チャンピオン

3R判定1-0 チャオ29-28 28-28 28-28 延長判定3-0

※2Rに中嶋にダウン1回、3Rにチャオにダウン1回有



7位の健闘
柴田選手、
講道館杯全日本柔道
体重別選手権



11月12〜13日に開催された講道館杯全日本柔道体重別選手権大会で柔道部の柴田大地選手(スポーツ健康学科4回生)が7位の好成績をあげた。

1回戦は奥田選手(防衛大3回)と対戦。試合は終盤に袖釣り込み腰で有効ポイントを追加し優勢勝ち。2回戦は、世界選手権代表の山本選手(日体大4回)と対戦。山本選手が中盤に足取りを掛けたところ反則勝ちを収めベスト8へ進出を決めた。準々決勝では川端選手(国土館大4回)に敗戦したものの、この結果7位となり今年の講道館杯の出場権を獲得した。

今後も柴田選手の全国での活躍に期待したい。

緊急告知

中嶋さんWBCムエタイ日本フェザー級王座決定戦へ

中嶋浩二さんは、4月29日(日)に後楽園ホール(東京都文京区)で行われるニュージャパンキックボクシング連盟(NJKF)の「KICK TO THE FUTURE 2」でWBCムエタイ日本フェザー級王座決定戦に挑みます。中嶋さんへの熱いご声援をよろしくお願いいたします。

江畑選手が優勝

第5回全日本テコンドー選手権大会



2月26日、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で、第5回全日本テコンドー選手権大会が開催され、男子ー80kg級で江畑秀範選手(人間環境学部スポーツ健康学科1回生)が優勝した。

この大会は、第12回世界大学テコンドー選手権大会代表選手選考評価会を兼ねており、江畑選手が代表切符を手に入れる期待が高まっている。



大坪雄紀さん大活躍
将棋 2012クラブカップ対抗戦

2月18日に「2012クラブカップ対抗戦ユースの部シールドトーナメント(日本将棋連盟主催)」が行われ、高校時代の将棋仲間とチームで参加した大坪雄紀さん(経営学部流通学科3回生)が見事に優勝を果たした。参加チームは大学生・社会人らで構成される6チームで、大坪さんのチームは決勝で関大チームに勝利し優勝を決めた。

また大坪さんは、翌日行われた「第41回 全国支部将棋対抗戦 支部将棋名人戦B級大会(同連盟主催)」にも出場し準優勝するなど大活躍だった。この大会は小学生から社会人までが参加できる個人戦の大会で、大坪さんは惜しくも決勝で社会人に敗れた。

コメント

個人戦では惜しくも敗れてしまいましたが、団体戦では友人たちと同じチームで戦うことができ、楽しかったです。決勝戦ではチーム全員が勝利することができたのでうれしかったです。

クラブ活動の記録

大阪産業大附属高等学校

体育系クラブ

■ウエイトリフティング部

平成23年度・JOC ジュニア・オリンピックカップ 第32回 全日本ジュニア・ウエイトリフティング選手権大会(3/9茨城県石岡市石岡運動公園体育館)69Kg級2位 白草翔太(2P2)スナッチ118kg・C&ジャーク133kg・トータル251kg

大阪桐蔭高等学校

体育系クラブ

■女子バスケットボール部

○近畿高校バスケットボール新人大会(2/18~19奈良県立橿原公苑第一体育館・大和高田市総合体育館)準優勝(決勝44-121大阪薫英女学院)

第84回選抜高校野球大会出場決定 つなぐ野球で頂点目指す



桐蔭高校が第84回選抜高校野球大会(3月21日から12日間、阪神甲子園球場)へ出場する。センバツ出場は2年ぶり5回目。昨秋の大阪府大会ではなみいる強豪を抑えて3年連続5回目の優勝。近畿大会では8強入りを果たし、安定した戦績を誇っている。選手層が厚くどこからでも得点できる打線が強み。つなぐ野球でセンバツ初優勝を目指す。

実行委推薦枠で 初出場決まる

第13回全国高等学校 選抜ラグビーフットボール大会

桐蔭高校ラグビー部の第13回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会(3月30日~4月7日熊谷スポーツ文化公園熊谷ラグビー場)への出場が決まった。桐蔭高校ラグビー部が同大会へ出場するのは初めてで、今回は実行委員会推薦枠に選出された。大会は出場32チームが8グループに分かれてリーグ戦を戦い、勝ち残った8チームによるトーナメント戦で優勝チームを決定する。

全国硬筆作品展で 入賞

大阪桐蔭中学校

中学校全生徒が毎年参加している全国硬筆作品展覧会絵てがみ部門で昨年10月、押谷水輝さん(2年ES3)が郵便事業株式会社社長賞、木本富子さん(1年ES4)が大賞に輝いた。

●押谷水輝さん

自分が楽しんで描いた作品がどのように評価していただけて、とても嬉しかったです。

●木本富子さん

いつも車の下にいる野良猫を見て、絵てがみの題材にしようと思い描きました。

キャンパスセラピー

⑮



英国には古くから立派な貴族の館がたくさんあって「マナー・ハウス」と呼ばれています。この絵は「ロンドン」地方の「マナー・ハウス」をたいていホテルになっています。ここもそう。英国へ旅行へ行かれるならおすすめの宿です。

セルフハンディキャップという不思議な現象

人間環境学部文化コミュニケーション学科教授

中川 晶

やっとな寒い冬が一段落して、あとは春を待つだけの今日この頃。さて今回の話題はセルフハンディキャップという耳慣れない現象についてです。「人は誰でも他人から良く見られたいと願っている」というのは当たり前でしょ。カッコいい!、ハンサム!、美人!、アツタマいい! と言われて怒る人ってあまり見ないもの。自分でどう思っているかは別にしても、褒められるのはみな好きなんです。だから、つつい見栄をはったり、やせ我慢したり、これくらいだとまだ可愛いものですが、ときには美容整形したり、筋肉増強剤飲んだり、自慢話でホラを吹いたり、もう涙ぐましい努力を重ねます。それもこれも自分を良く見せようという必死の努力なんでしょうね。でもね、時々わざと自分の失敗を見せつけようとする、おかしい行動に出会います。大切な試合の前に十分な練習をしようとしないう学生。頭は悪くないのに勉強しないで悪い成績をとってしまう困った子。美人なのにわざとみっともない服装をしたり、化粧をまるでしないのでモテない女の子。皆さんわざわざ自分にハンディキャップを負わせてますね。

一体全体なぜこんなことになるのでしょうか? これには自尊心

が関係していると言われています。つまり、人はできる限り自分をポジティブに評価したいという生まれながらの欲求を持っているとローゼンバーグが言ってます。あ、ローゼンバーグというのは自尊心という言葉の言い出しっぺです。

先にあげた困った人たちに共通してるのは、実は自尊心を守るためなんです。え? 失敗してるのになんで自尊心が守られるか? ですって。そう、そこが人間のおもしろい所でね。例えば最初の、大切な試合の前に十分練習しない学生の場合。もし彼が本気を出して練習して、それでも負けてしまったら、彼はどう感じるでしょうか? 「練習不足だったからなあ」という言い訳は通用しません。だって必死で練習したのに負けてしまったのだから。つまり結論としては「能力がなかった」という証明になってしまうわけです。これでは自尊心がズタズタになってしまいます。そこで、彼は試合前にわざと練習しません。結果、負けたら

「オレが負けたのは練習不足のせいだ」と人にも言えるし、自分に対しても言い訳ができるわけです。2番目の、頭は悪くないのに勉強しないで悪い成績をとる子も同じ理屈です。3番目の美人なのに、わざとモテないように装う女の子は、逆に自分が美人だという意識が強すぎるのかもしれませんが。だって、一生懸命努力してそれでモテなかったら、それこそ一大事。自分の存在自体が脅かされます。それならいっそ、わざと不器量を装っておくほうが安全というものです。

3人に共通しているのは、わざと自分にハンディキャップを負わせることで自尊心を守るという自滅的行動なんです。これがセルフハンディキャップという現象の正体。誰でも多少はその傾向があるけど、これをやり過ぎると決して本当の満足は得られません。

あなたはいかが? 最後にあなたのセルフハンディキャップの強さのテストをしましょうか。

さて、3点以上は要注意ですよ。

以下の6問中にマル、バツをつけてください。マルが1点、バツは0点です。

- 1 試験を受けるとき十分すぎるほど準備をしよう。
- 2 キリギリまで物事を先に延ばすほうである。
- 3 どんなことでも、いつもベストを尽くす。
- 4 試験の前はとて不安になる。
- 5 感情に邪魔されなければもっとうまくできるのと思う。
- 6 人より体調が悪いことが多い。

※1と3は逆転項目、つまり1と3はバツを1点と数えてください。

編集後記

このたびのNeOSUは、入学時期と重なったことから、新入生の皆さん用に大学キャンパスの施設や食堂が一目でわかる「超便利MAP」保存版と新たに制定された「防災マニュアル」を掲載しています。活用いただければ幸いです。▽特集では、今年4月開設のデザイン工学部長予定

者の榎原和彦教授に、学部設立の目的や意義を語っていただきました。学生・生徒の諸活動は、大学のプロジェクト共育の成果発表会や大阪モーターショーへの燃料電池車出展、文部科学省との共催による企画イベント。また、桐蔭高校ではサッカー部がアベック優勝、硬式野球部が選

抜高校野球大会出場を果たしています。▽「ズームアップこの人!」では大阪桐蔭中・高等学校の先生に焦点を当てました。「アリマジロ」というマラソンチームを結成し、フルマラソンを完走しています。▽大学の就職戦線は依然厳しいものがあることから、キャリアセンターでは来春

卒業予定者対象にキャリアカウンセラーによる就職相談を実施しています。合同企業説明会や就職活動準備特別講座開設なども予定していますので、3回生の皆さんは積極的に参加されることを勧めます。

(総合企画室 峠 孝尊)